

2022年7月26日

中華人民共和国駐札幌総領事館 総領事 劉亜明^{りゅうあめい} 様より

「チャイナフェア in 石狩」への祝辞

ご来賓の皆さま、ご友人の皆さま こんにちは！

本日、「チャイナフェア in 石狩」のご開催にあたり、中華人民共和国駐札幌総領事館を代表して、心よりお慶び申し上げます。

佐藤眞彰会長をはじめとする石狩国際交流協会は、長年にわたり、平和・友好の信念を貫き、彭州市をはじめとする中国各地と友好交流・協力を幅広く展開し、青少年交流、中華料理教室、中国文化講座など豊富な交流活動を積極的に行い、中日両国民の相互理解、及び、友情の増進に重要な貢献を果たされ、心より敬意を表するとともに感謝を申し上げます。

中日友好の基盤は民間にあり、民間友好は中日関係の優れた伝統と貴重な財産であります。中日両国は一衣帯水の隣国であり、両国は地理的に近く、文化的に相通じ、2000年以上の往来の歴史を有しております。今年は中日国交正常化50周年であります。これは両国関係史上の重要な一里塚であり、歴史の新たなスタートでもあります。国交正常化以来、両国各界の努力のもとで、各分野における交流は多くの成果を得られ、中日関係は大いに発展してきました。両国間貿易額は3700億ドルを超え、人的往来は延べ1200万人に達し、姉妹都市は260組以上になり、両国は既に「切っても切れない」利益共同体となっています。今回の「チャイナフェア in 石狩」は両国人民の相互信頼の更なる増進、及び、両国友好関係のさらなる発展につながると信じております。

現在、世紀の感染症と百年に一度の大きな変局が加速しています。国際情勢の影響を受けて、中日関係も複雑な局面、及び、様々な試練に直面しています。「ポストコロナ」に向けて、双方が中日の四つの政治文書、及び、四項目の原則的共通認識を基本とし、両国関係の正しい方向を把握し、互惠協力を深め、民間友好の力を積極的に発揮し、前向きな社会と民意の土台を築かなければなりません。これは、両国人民の根本的利益に合致することだけでなく、両国人民の期待に応じることでもあります。

結びに、「チャイナフェア in 石狩」が成功裏に開催されるよう心より祈念致します。石狩国際交流協会の益々のご発展、及び、ご来賓の皆様のご健勝とご活躍をお祈り申し上げ、私の挨拶とさせていただきます。